



2020年3月29日

新型コロナウイルスと少年部の対応

3月29日版

江戸川区サッカー連盟 少年部
部長 平山 清

新型コロナウイルス感染拡大防止に関し東京都は強い自粛要請を出し、区もそれに呼応して4月12日までのほぼ全てのスポーツ施設、文化・地域施設の利用を休止しました。学校は新学期をスタートさせる準備を進めていますが、学校・校庭開故事業の再開はまだアナウンスされていない現況です。

未だ先が見通せない状況の中で少年部として以下のように対応を進めて行こうと考えております。

【連絡事項】

- **区民2年生大会：延期**
4月11日、12日は区の施設利用が休止されているため実施不可となります
低学年の大会は基本臨海球技場で実施するため、現時点では5月の連休時に延期を予定します
- **区民6年生大会：延期**
江戸川花火大会2020が10月24日に延期されました。そのため春季は篠崎グラウンドの活用ができるようになったため協賛のJ:COMさんとも協議の上、5月中旬以降に篠崎グラウンドで実施できるように延期予定とします
- **区民3年生大会：予定通り**
- **区民4年生大会：予定通り**
上記2大会は現時点では予定通り実施する予定です
- **江戸川プライマリー**
上位のトレセン（東京都、第三地域、ブロック）のセレクションが実施できておりません。そのためプライマリーの選手が確定できていない状態です
上位トレセンの動向が確定し次第、プライマリーの対応もアナウンスいたします

なお「国難」とも言われている新型コロナウイルス感染です。

今後も世界、日本、東京とどのような危機的状況に進展するのか何も分からない状況です。この戦いが長期化すれば少年サッカーの日常を取り戻せるのもかなり先になってしまうかもしれません。

その際には最悪の場合、新年度は大会そのものを中止とする可能性もあります。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。